

# 議会だより



10/18 新しい制服で検問を受ける消防団



通常点検をする議員各位

◇一般質問 .....	2~4
◇第3回定例会内容 .....	4~5
◇監査委員審査意見書 .....	5~6
◇村長報告 .....	6
◇委員会報告 .....	6~7
◇議会のうごき・編集後記 .....	8

# 平成21年 第3回定例会

平成21年第3回定例会は、9月11日から18日までの8日間の会期で開かれました。本定例会では二名の議員が一般質問を行い、村長の考えを質しました。また、村長からは、報告事項2件が報告された後、平成20年度決算案9件が提出され、代表監査委員から監査報告がありました。そのほか、条例改正案4件、21年度補正予算案5件の合計18議案が提出され、慎重に審議された結果全議案原案のとおり認定及び可決されました。

## 一般質問



円谷 哲雄 議員

### 21年度上半期行政執行状況について 問う

**円谷** 21年度上半期の行政執行状況についてお尋ねします。国の2次補正により、地域活性化・生活対策臨時交付金を受け、インフラ整備等々幾つかの新規事業に着手して

おりますが、村長の施政方針にも掲げられた重点事業です。1 子育て支援・少子化対策、2 緊急雇用対策、3 学校耐震化、4 情報基盤の整備、5 臨時職員の雇用状況、6 都市計画の宅地造成について質問いたします。

#### 村長

子育て支援事業は、次の時代を担う子供の健やかな成長を応援する事業として重きを置いております。乳幼児等医療費助成の小学校6年生までの無料化につきまして、新年度より円滑に実施することができました。また、延長保育、預かり保育、放課後児童クラブなども順調に事業を行っております。雇用問題についてであります。ハローワークを通じて4名を採

用しました。学校耐震化は滑津小学校体育館大規模改修工事、吉子川小学校体育館耐震補強計画業務委託等計画どおり進んでおります。情報基盤の整備ですが防災行政無線親局の設備改修発注事務が完了いたしましたところ。臨時職員の雇用は、22名予算化し上半期は19名の雇用となっております。

宅地分譲事業についてであります。滑津小学校の児童減少に対処するため適地調査を実施選定いたしました。景気の回復が必要と判断し保留をしております。



毎日多くの訪問者があるハローワーク

**円谷** おおむね順調に進捗しておりますことですが、引き続き今後も頑張ってくださいと思います。

雇用対策の中で、地域雇用

創出推進基金条例が創設されましたが、これを活用してもっと多くの雇用促進を図るといってお考えはなかったのか。

#### 村長

1回目の雇用であるし、雇用期間が6ヶ月間で4名という考えでした。

#### 円谷

この基金は、紛れもなく国による緊急雇用対策、失業者緩和策であり今の時代背景を考えたものである。基金創設と同時に進行でより多くの雇用を生むのが大事だと思うが。

#### 村長

仰せのとおりだと認識しておりますが、今回は部分的な雇用をいたしました。今後は国の制度を活用しての取り組みを課題といたします。

#### 円谷

基金を有効利用するため、行政区、企業等の要望も取り入れ、地域の発展を考えた運営にすべきだと思つが。

#### 総務課長

要望に関するお答えをするような雇用の創出とか、事業展開が必要になってくると思いますので、より効果の上がる方法をとらせていただいで有効活用を図っていきたいと思います。

#### 円谷

都市計画の宅地造成ですが、少子対策の一環と

して小学校に通う児童の減少を防ぐのが目的であるならば、早急に検討する必要があると思つが。



残3区画となった村営分譲地

#### 村長

景気の動向もありますし、心配しているところです。ちよつとの間は判断は難しいのではないかと思います。

#### 円谷

景気回復を待つというのではなくて、小規模分譲をして、二人でも三人でも小学校に通う児童が増えたらばかけがえのない財産になります。一番の財産は人です。定住すべく環境づくりをすることが大事だと思います。

#### 村長

多くの意見があれば、議員の皆様の協力をいただきながら検討してまいりたいとおもいます。

#### 円谷

準備なくしてよい結果が得られるはずがありません。早急にご検討をお願いします。



藤田利春 議員

### 自然災害を最小限に くい止める村の対応は

**藤田** 去る8月5日午後

3時ごろから、1時間に52ミリという大雨が降り、床下浸水2戸、のり面の崩落が3カ所と村から報告されました。しかし、被害はもっと大きく、私が調査した中では家の土間、作業場等の浸水が平たん地で数多く見られました。さらに畑の冠水が多く、農協の担当者との調査によると、トマト、キュウリ、葉物類の収穫最盛期での冠水のため大幅な減収とのこと。葉タバコ・ブロッコリーも被害が多く出ている現状です。村長は、常日ごろ、安心・安全で、また災害のない村づくりを提唱していますが、次の5点について質問します。1 住宅密集地の排水対策について、2 優良農地保全策の排水対策は、3 役場職員の災害時に対するマニュアルは、4 改良区と行政の一

体感、5 災害を最小限にするため今後の計画は、適切な答弁をお願いします。

### 村長

8月5日の局地的な豪雨は、時間雨量52ミリというかつてない降雨量を記録しました。その瞬間時の雨量を宅地、農地や排水路は処理できず、結果として床下浸水した住宅2戸、道路の破壊箇所7カ所、農地等から土砂流出3カ所、その他冠水などがありました。農産物被害は、幸いにして、災害報告の基準に達してはいなかったようであり、第1点は、住宅密集地の排水対策についてであり、既存排水施設の機能を100%発揮できるように道路側溝に土砂の堆積や雑草の繁殖がないよう日ごろの点検整備が必要であると言えます。



大雨で被害を受けた道路

第2点は、優良農地保全確保のための排水対策であります。今回の豪雨における農地の土砂の流失は、秋野菜の作付時と重なり、耕運された傾斜地が顕著でありました。また、除草剤を道路路肩、土手に使用することから軟弱化していたことも要因の一つと考えられます。そのようなことから、適切な農地等の管理について啓蒙する必要があると考えます。第3点は、役場職員の災害時に対するマニュアルについてであり、これについては、中島村地域防災計画により、災害が予想されたとき、災害が発生した場合の対応について定めております。第4点は、改良区との一体感についてであります。今回の豪雨に際し、土地改良区は役員初め職員が各地区にある水門ゲートを開閉し、水量調整をいたしました。また、問題となる箇所について土地改良区と協議し、即刻対処できるものは既に善処しております。第5点は、今後の対応等についてであります。前にも述べましたが、今回の局地的豪雨は、今までにない時間当たりの降雨量であったことにより、排水施設機能あるいは農地や山林等の保水機能を

超えたことにあります。そのようなことから、排水施設の機能を十分に発揮させ、自然が持つ保水機能も発揮できるような取り組みをすることも大事なことと考えます。さらに、それだけでは解決し得ない箇所については工事等も考える必要があると考えております。



法面が崩壊した農地

### 藤田

昨今、分譲地等の乱立が目立ち、孤立した住宅密集地があります。そういった状況の中で、既存の排水施設等が間に合わないという状況が出てきているのではないかと。それと既存の排水施設が途中で切れて土側溝になっているという現状、新設された道路が既存の道路と接続している、そういった点をどういうふう

に今後改善していくのか。優良農地保全確保のための排水対策について、52ミリで農家自身が思いも寄らないような被害、毎年冠水が起こっている地域、今後どのように改善していくのか。中島村の地域防災計画では、阿武隈川の決壊、地震対策は載っているが、今回のゲリラ豪雨のことは書いていないです。今後村自体としての即災害に対応できるような体制を対処するべきではないか。改良区と一体感でございしますが、非常に役員の方々が努力しているのはわかります。今住宅密集地の排水、農地の排水、一番先に今度来るのは、水田等です。今まではため池が防波堤になっていましたが埋め立てられて無いです。そういった状況の中で、排水をもう一度考えながら対策をとってもらいたいというふうには考えております。5番目の今後どのようなことですかというの、村長の構想を即計画にしていかなければいけないと思っております。

### 村長

災害についていろいろ指摘がありました。先に述べたようにマップに落と

したのでそれを基礎に専門の人といろいろと計画してまいりたいと思っております。改良区と一体感ですが、土地改良区は3つあります、先にも述べたとおり、経費の問題等いろいろあつて、なかなかうまくいかない部分があるのですが、そういった連携もとりながら今後は考えてまいりたいとこのように思っています。それと、役場の災害時のマニュアルですが、それもきちんとあるものから、ゲリラ豪雨という項目も今後含めて参りたいと思います。

**藤田** 前に改良区の区分なので村では対応できないという話がありました。降ってくる雨、流れてくる水は色分け出来ない、村自体でそういう被害地を早期に解消するべきマップをつくってやっていったほうがいいのではと思っております。

**村長** さつき申したとおり、検討する余地があると言ったのは、そういう問題だともあります。災害は、地域ですら地域の中で対応できればいいのかな、そういった方法

しかないと思うのです。そういったことをいろいろと勘案しながら対策をしたいのように思っております。

**藤田** 村長から前向きなことでマップのことを遂行するということ答えるので、今後財政状況を見ながら逐次改善をお願いして質問を終わります。

## 審議内容

### 認定された平成20年度決算

平成20年度一般会計内訳 (単位:万円)

項目	20年度決算額	19年度決算額	比較増減
村税	48,554	48,941	-387
地方譲与税	3,385	3,536	-151
各種交付金	6,111	6,218	-107
地方交付税	111,681	103,329	8,352
交通安全特別交付金	70	81	-11
分担金及び負担金	1,381	1,623	-242
使用料及び手数料	4,753	4,600	153
国庫支出金	23,724	4,542	19,182
県支出金	9,467	7,900	1,567
財産収入	299	160	139
寄附入金	50	44	6
繰入金	3,606	14,435	-10,829
繰越金	5,546	7,921	-2,375
諸収入	757	767	-10
村合計	229,185	241,331	-12,146
議会費	4,522	5,266	-744
総務費	31,787	32,730	-943
民生費	40,772	41,652	-880
衛生費	18,384	18,897	-513
農林水産業費	23,369	22,290	1,079
商工費	1,879	1,899	-20
土木費	3,622	8,506	-4,884
消防費	10,157	10,149	8
教育費	30,635	63,782	-33,147
公債費	30,859	25,014	5,845
合計	195,986	230,185	-34,199

◇平成20年度中島村一般会計  
歳入 22億9185万円  
歳出 19億5986万円  
差引額 3億3199万円  
(うち基金繰入金7000万円)  
原案のとおり認定

◇平成20年度中島村国民健康  
保険特別会計歳入歳出決算  
歳入 5億9170万円  
歳出 5億5238万円  
差引額 3932万円  
原案のとおり認定

◇平成20年度中島村簡易水道  
特別会計歳入歳出決算  
歳入 4819万円  
歳出 4715万円  
差引額 104万円  
原案のとおり認定

◇平成20年度中島村土地造成  
事業特別会計歳入歳出決算  
歳入 3479万円  
歳出 136万円  
差引額 3343万円  
原案のとおり認定

◇平成20年度中島村老人保健  
特別会計歳入歳出決算  
歳入 4819万円  
歳出 4715万円  
差引額 104万円  
原案のとおり認定

◇平成20年度中島村農業集落  
排水処理事業特別会計歳入  
歳出決算  
歳入 2億8925万円  
歳出 2億7912万円  
差引額 1013万円  
原案のとおり認定

◇平成20年度中島村墓地特別  
会計歳入歳出決算  
歳入 339万円  
歳出 109万円  
差引額 230万円  
原案のとおり認定

◇中島村国民健康保険  
特別会計歳入歳出決算  
歳入 2億2158万円  
歳出 2億958万円  
差引額 1200万円  
原案のとおり認定

◇平成20年度中島村後期高齢  
者医療特別会計歳入歳出決算  
歳入 2915万円  
歳出 2889万円  
差引額 26万円  
原案のとおり認定  
(※上記の金額は、千円の位を四捨五入した数字です)

◇中島村税条例  
農地法の一部改正に伴い、新たに宅地になった土地の課税の特例の期間を平成23年3月31日まで延長する改正。  
審議結果 原案可決

◇中島村国民健康保険条例  
平成23年3月までの出産一時金を35万円から39万円に増額する改正  
審議結果 原案可決

◇中島村国民健康保険条例  
平成23年3月までの出産一時金を35万円から39万円に増額する改正  
審議結果 原案可決

◇中島村総合福祉センター条  
例

総合福祉センターの浴室の  
使用時間を午後9時まで延長  
する改正  
審議結果 原案可決



夜9時まで使用できる福祉センター

◇中島村ひとり親家庭医療費  
の助成に関する条例

児童福祉法の一部改正に伴  
う対応字句の改正  
審議結果 原案可決



21年度の9月補正予算は、  
地方交付税等の額の確定によ  
る歳入補正と光ファイバー敷  
設工事の拡充工事のための補  
正が主なものです。

◇平成21年度一般会計補正予  
算(第4号)

既定予算額に4435万円  
を追加し、総額21億508  
9万円と定められました。  
歳入の主なものとは地方交付  
税に3571万円、国庫補助  
金に674万円が追加されま  
した。  
歳出の主なものは、光ファ  
イバー敷設事業費に2954  
万円、プロックリー移植機補  
助金に105万円、道路復旧  
工事費に158万円が追加さ  
れました。  
審議結果 原案可決

◇平成21年度 国民健康保険  
特別会計補正予算(第2号)

既定予算額に1627万円  
を追加し、総額5億5414  
万円と定められました。  
歳入の主なものは、繰越金  
に1490万円が追加されま  
した。

歳出の主なものは、20年  
度国保会計の精算ため、国庫  
支出金償還金に1360万円、  
出産育児一時金交付金に28  
万円が追加されました。  
審議結果 原案可決

◇平成21年度農業集落排水処  
理事業特別会計補正予算  
(第2号)

既定予算額に28万円を追  
加し、総額2億4944万円  
と定められました。  
歳入の主なものは、受託事  
業収入に19万円が追加され  
ました。  
歳出の主なものは、公共マ  
ス移設工事費に28万円が追  
加されました。  
審議結果 原案可決

◇平成21年度介護保険特別会  
計補正予算(第2号)

既定予算額に401万円を  
追加し、総額2億3122万  
円と定められました。  
歳入の主なものは、繰越金  
に401万円が追加されまし  
た。

歳出の主なものは、20年  
度介護保険特別会計清算のた  
め国庫支出金等過年度分返還  
金401万円が追加されまし  
た。  
審議結果 原案可決

◇平成21年度中島村後期高齢  
者医療特別会計補正予算  
(第1号)

既定予算額に4万円を追加

し、総額3316万円と定め  
られました。

歳入の主なものは、繰入金  
に4万円が追加されました。  
歳出は、印刷製本費に4万  
円が追加されました。  
審議結果 原案可決

平成20年度歳入歳出  
決算審査意見書



塩田廣重 監査委員

9月定例議会において、村  
監査委員塩田廣重氏より平成  
20年度の一般会計及び特別会  
計合わせて9会計の審査結果  
が報告されました。

◇審査の総括意見

平成21年8月3日から8月  
6日まで、財政援助団体等を  
含め各課所における決算を審  
査したところですが、年次も

厳しい財政状況の中、それぞ  
れの事務事業においては適正  
に執行されていると認められ  
る。なお、特筆すべき点につ  
いては、以下のとおり簡記す  
るので、十分なる検討のうえ、  
対処、善処されるよう望むも  
のである。

①各款項目節の予算及び歳入  
歳出額について

各会計の予算額及び歳入歳  
出額については、計数を予算  
書並びに歳入現計表及び歳出  
現計表及び証券類に基づき余  
すところなく照査し、その内  
容を審査した結果正確かつ適  
正なものと認める。

②予算執行状況について

長期にわたり景気低迷が続  
き地方自治体を取巻く財政が  
悪化する中であつて、合理的、  
計画的、効果的に予算執行さ  
れているとみられる。さらに  
予算執行に当たっては、基本  
的な事を忘れず執行していた  
だきたい。

③税等の滞納金及び不納欠損  
処分の対策について

財政難の現状から自主財源  
確保のため滞納当該家庭を訪  
問され現状の確認に努め、納  
税の啓蒙に当たられているが、  
成果があまり出ていないのが

現状の様である。各担当課以外との連携をとり更なる努力をされると共に法的に認められている不納欠損処分減少に努めてほしい。

④主要事業について

主要事業については、それぞれの期間内に計画通り完成されていた。現場施行箇所確認についても特に問題は見受けられなかった。今後さらに適正なる施工、充実に努めてもらいたい。

⑤公有財産について

明確且つ適正な整理がなされているが財産の保全管理に十分注意していただき、効果的に運用されたい。

⑥基金運用について

条例に基づき適正に運用されていることは認められるが、特に人材育成基金について将来の中島村を担う人材確保・育成の為、早急に有効活用される事を望み又、今後ともバランスのとれた金融機関の利用を引き続き継続されたい。



# 村政報告



9月11日、9月定例議会初日に村長より、報告第6号健全化判断比率及び資金不足比率について、報告第7号地方公共団体の出資法人の経営状況について、さらに、村政の執行状況についてつぎのとおり報告された。

◇報告第6号 健全化判断比率及び資金不足比率について

地方公共団体の財政の健全化に関する法律の規定に基づいて報告する旨を宣し、指数については、いずれも財政の健全性を示しているが、今後その維持に努めて行く旨報告した。

◇報告第7号 地方公共団体の出資法人の経営状況報告

について

地方自治法の規定により中島村が出資している「株式会社童里夢なかじま」の事業及び決算について報告した。

## 行政報告

◇ゲリラ豪雨について

8月5日、発生したゲリラ豪雨により、床下浸水2戸、道路の一部損壊箇所、民有地の崩落があった。復旧のための補正予算を今議会に提出した旨報告した。

◇談合疑惑について

6月29日中島村が発注する工事に談合があったとの情報があったので、入札会を延期し、村要綱により指名業者の事情聴取をしたところ、談合の事実はないと判断され、誓約書の提出を受け入札会を実施した旨報告した。

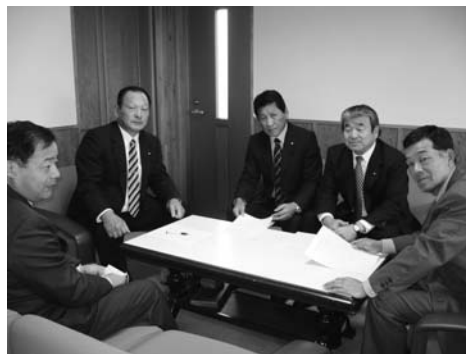
◇21年度事業の進捗状況について

21年度事業については、順調に進捗していると報告した。

# 委員会報告

## 議会運営委員会

- 委員長 藤田利春
- 委員 円谷哲雄
- 委員 鈴木新平
- 委員 吉田茂美



6月定例議会以降の議会運営委員会の活動は、9月7日に第3回定例議会の運営についてを協議した。

◇9月7日委員会

・提出議案について  
総務課長より9月定例議会に提出予定案件の概要について説明を受け、今議会で審議することとした。

・一般質問について  
質問内容は妥当と認め許可すべきと決した。

・請願陳情について  
今定例会には、1件の陳情があった。改正貸金業法の早期完全実施を求める陳情であり、平成19年6月議会一度採択した案件であり郵送による陳情なので資料配付のみとした。

・会期及び審議日程について  
会期は、9月11日より18日までの8日間とし一般質問は第4日目の9月14日を行うこととした。

## 総務教育常任委員会

- 委員長 加藤幸一
- 委員 水野谷博
- 委員 藤田利春
- 委員 折笠三吉

本委員会は9月17日に滑津小学校の耐震補強大規模改修工事の進捗状況調査を産業建設常任委員も参加して行った。工事は、順調に進んでおり予定の工期内には完了出来ることを確認した。

### 議会広報編集委員会

委員長 水野谷博  
 委員 加藤幸一  
 鈴木新平  
 円谷哲雄

議会広報編集委員会は11月5日に委員会を開催し、議会だより11月号の編集業務を行った。



滑津小改修工事の進捗状況を調査する議員



### 町村議会議員研修会

去る10月19日に郡山市の「ビックパレットふくしま」において福島県町村議会議員研修会が開催され、中島村議会議員は全員参加しました。

研修内容は、東京大学名誉教授で冒険家の月尾嘉男氏による「足元の宝物の発見で地域を再生」と題した講演で、地域の活性化を図るには地域にねむる資源を掘り起こし、地域の文化を再発見等地域に根ざした振興策を考え出すのが大切だとの研修内容でした。



### 敬老会開催される

また、二人目は、政治評論家の有馬晴海氏の講演で「舞台裏から見た政治とこれからの政局展望」と題し、政権交代された民主党政治について講演されました。

平成21年度中島村敬老会は9月25日(金)に生涯学習センター「輝ら里」において開催された。



記念品を手渡す折笠議長

敬老会には満75歳以上の男女628名が招待され、小室村長の式辞の後、村議会議長より祝辞が述べられました。

式は、村長より80歳以上の方361名に敬老祝い金が交付され、男女の最高齢者の吉田美津子さん(99歳)と熊倉柗雄

(94歳)に記念品の贈呈が行なわれました。その後、米寿の記念品、長寿の記念品をそれぞれの該当者に交付しみんなで長寿を祝いました。また、金婚式を迎える12組の夫婦の皆さんにも記念品贈呈がありました。

式典終了後に、アトラクションが行われ歌や踊りで出席者は楽しいひとときを過ごしました。

### 交通安全・防犯パレード

去る9月30日(水)吉子川小学校児童による交通安全・防犯パレードが実施されました。パレードは村交通安全対策協議会が主催し交通安全協会・交通安全母の会・防犯協会の協力を得て、吉子川小学校から生涯学習センター「輝ら里」までの約2、3kmをパレードしました。議会も折笠議長をはじめ多くの議員が参加し、交通安全及び防犯強化を呼びかけました。毎年行っているパレードの効果か中島村は平成21年8月25日で交通死亡事故ゼロ2000日を達成いたしました。この記録がさらに伸びることを村民とともに願いたい。



吉子川マーチングバンドのパレード

### 村民マラソン大会開かれる

絶好の運動日和となった10月25日第30回村民マラソン大会となかじまの里スポーツ祭りが改善センターで開催されました。マラソン大会には小学生をはじめ332名が参加しました。

スポーツ祭りはストラックアウトやだるまおとし等ユニークな競技が行われました。



力走する子供たち

# 消防団秋季検閲

晴天に恵まれた10月18日中島村消防団の秋季検閲が改善センターグラウンドで行われました。

今年度消防団に新しい制服が支給されたことからこの新しい制服を着用しての検閲となりました。

式は、統監(村長)訓示の後通常点検が行われ折笠議長を始め議会議員全員、来賓が統監に続き点検を行いました。その後元村と小針消防団によるポンプ操法の模範演技が行われた。また、幼年消防クラブの幼稚園児による鼓隊訓練が行われ、カメラを持ったギャラリイが盛んにシャッターを切っておりました。



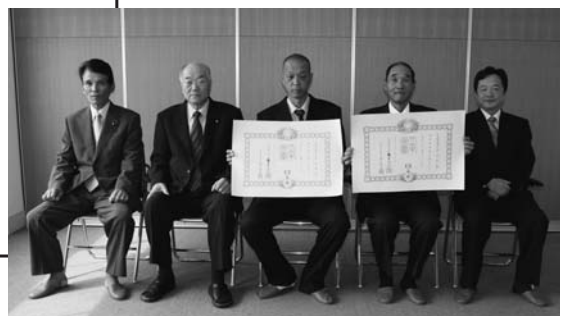
鼓隊訓練を披露する幼年消防クラブ

## 故古内文雄元議員 故長倉勝男元議員

### 旭日単光章を受賞

本村議会議員であった古内文雄元議員(元村)と長倉勝男元議員(二子塚)は、長年地方振興に尽力した功績が認められて旭日単光章が贈られました。

褒章の伝達は、9月28日役場において、村長・副村長・折笠議長立会いの中、鈴木登三雄県南振興局長より息子さんの古内次雄さん・長倉常昭さんに手渡されました。



月日	事項
8月11日	・8月定例町村議会議長会
20日	・21年度議員視察研修打合せ会
24日	・白河地方水道用水供給事業団議会定例会(西郷村)
27日	・町村議会正副議長、事務局長研修会(福島市)
9月6日	・県南地方総合防災訓練(矢祭町)
11~18日	・21年度第3回定例議会
12日	・中島保育所運動会
25日	・敬老会
26日	・中島幼稚園運動会
28日	・元議員叙勲伝達式
10月4日	・泉崎小林村長葬儀
5日	・町村議会議長会臨時会議(白河)
7日	・西白河地方市町村戦没者追悼式(白河)
17日	・中島村商工会親善会員ゴルフ大会
18日	・中島村消防団秋季検閲
19日	・町村議会議員研修会(郡山)
24日	・第8回とうろく君祭り(小野町)
25日	・第30回村民マラソン大会 なかじまの里スポーツ祭り
28日	・町村議会事務局長研修会(福島市)

## 議会のしるし

## 編集後記

秋も深まり山々には白い部分が徐々に大きくなり東北地方は長い冬を迎えようとしている。黄金色をした稲穂も刈取られホツと一息農家にとつて収穫の喜びを迎える秋ですが年々米価の下落等で、すなおに喜べない現実もあります。食の安全・安心が叫ばれる中色々な努力をし日本国民の胃袋を満たしている自負と誇り、後継者の希望と努力が報われる農政を望みたいと思つて村内に目を向けて見ると秋の行事が盛りだくさん。敬老会では百歳に近い方々が本当に元氣な姿で出席されていきました。また、交通安全パレードでは吉子川小マーチングによるパレードが行われ、チーム結成から5ヶ月間に子供たちはこんなに成長するものかと鳥肌が立つくらい感銘しました。東北大会出場おめでとうございます。村民と一体となり交通安全意識を高めることが中島村の死亡事故ゼロ2千日達成につながつたと思います。さらに大きく伸ばしていきたいものがあります。

広報委員 水野谷